

勝央町木造住宅普及促進事業

様式第2号「県産乾燥材・県産森林認証材使用証明書」に添付する確認写真について

1 写真撮影場所

助成対象住宅の工事現場への納材地とする。

ただし、保管場所がない場合又は悪天候等により撮影のいとまがない場合など、やむをえない場合は製材工場、プレカット工場等でも可能とする。

2 写真の体裁等

(1) 全景写真（正面又は仕口加工の分かる横面若しくは斜め面）及び工事看板内容がわかるアップ写真を納材毎に撮影する。

(2) 工事看板には、施主名、部材名、樹種、数量及び納材日を記載する。

(看板例)

○ ○ ○ ○ 様 邸			
土台、大引、根太	ヒノキ	○. ○○○○	m <sup>3</sup>
柱、間柱、筋交	ヒノキ	○. ○○○○	m <sup>3</sup>
母屋、束、棟木	スギ	○. ○○○○	m <sup>3</sup>
計		○. ○○○○	m <sup>3</sup>
納材日	令和	年	月 日

※数回（日）に分けて納材する場合は、木びろい表に納入日を記載し、看板数量と一致させること。